

やまが 市議会だより

第26号
6月定例会

令和2年8月1日
発行／山鹿市議会



久しぶり
ランドセル背に
校門を
くぐる気持ちは
みんなと同じ

学校再開後の登校風景（山鹿小学校）

市議会より豪雨で被災された皆様へ

このたびの豪雨によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された市民の皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

市議会としましても、国・県はもとより、市長部局と一体となって、速やかな復旧を支援してまいります。

《もくじ》

- ・新型コロナウイルス対策と支援……………2
- ・常任委員会審査と報告……………3
- ・市政のここが聴きたい……………4～8
- ・審議結果・賛否表……………9
- ・政務活動費概要報告……………10～11
- ・議会の主な動き……………12

議会として「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する要望書」を提出!

6月定例会では、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市民、事業者等に対し、緊急支援対策及び感染症の感染拡大防止策を実施するために、令和2年度補正予算に係る予算案4件の提出があり、審査を経て、いずれも承認・可決しました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する感染防止対策及び各種支援

○医療・福祉

1億8,696万円

- ・福祉施設緊急対策事業
- ・生活困窮者支援対策強化事業
- ・新型コロナウイルス感染症対策強化事業等



○教育・子育て

3億1,957万円

- ・妊産婦緊急支援事業
- ・給食費・副食費緊急支援事業
- ・ひとり親世帯緊急支援事業等



○経済と暮らし

7億5,474万円

- ・観光産業事業継続応援事業
- ・中・小規模事業者事業継続応援事業
- ・農林業継続応援事業等



○感染拡大防止

704万円

○特別定額給付金給付事業

51億4,800万円

- ・家計への支援等（1人につき10万円給付）



その他、「脱コロナプレミアム商品券事業」など、経済活動の回復に向けた支援に取り組んでいます。

常任委員会審査と報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報広聴委員会で作成したものを掲載しています。

◎委員長
○副委員長

建設経済常任委員会

6/5 開催

◎富田 弘海 ○北原 昭三 横手 啓介
池田 誠一 藤原 豊 立山大二朗

◆付託案件

議案1件：可決

◆主な審査内容

山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例

問

一部規定の改正について詳細は

答

法人税法の改正により、課税免除の要件で引用している部分の変更にもなう条文の改正。条項の中で削除されているものなどがあり、今回の条例改正を行う。

【現地調査】

○市道小学校梅迫線単独災害復旧工事（鍋田）

○川辺地区農業用水路災害復旧工事（鍋田）

令和元年7月22日の異常豪雨で被災、路肩崩壊が生じ、市道及び農業用送水管が破損していた箇所の復旧工事。側溝新設や路肩補強、送水管の増強等により、同様の豪雨が発生した場合でも被害を抑えられる工夫がなされている。

復旧工事は、市道1521万8千円、送水管路883万4千円。激甚災害の指定及び補助率増高申請による国費加算で市費並びに受益者負担金の率が軽減された。

市民福祉常任委員会

6/8 開催

◎堀 茂幸 ○吉本 政幸 永田 紘一
有働 辰喜 芋生よしや

◆付託案件

議案11件：承認・可決

陳情1件：不採択

◆主な審査内容

山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問

賦課限度額の引き上げ額は

答

今回の改定で、令和2年度から96万円を99万円へ3万円引き上げる。

令和2年度山鹿市一般会計補正予算

（第1号 中所管）

問

特別定額給付金支給率、未申請などの対応は

答

6月11日振込予定までの支給率は、91・8%。未申請の宛先不明分は、長寿支援課などに照会をかけ連絡を取った。残り20数件の不明分は、今後調査し対応する。

【陳情】

○高すぎる「国保税」の引き下げを求める陳情書
…不採択

総務文教常任委員会

6/9 開催

◎寺崎 勇児 ○服部 香代 平井 邦廣
小川 正美 富丸洋一郎 勢田 昭一
小川 榮二

◆付託案件

議案4件：承認・可決

陳情1件：採択

◆主な審査内容

令和2年度山鹿市一般会計補正予算（第1号）

山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

【現地調査】

○旧米野岳小学校

財産（旧米野岳小学校跡）の譲渡について説明を受け、閉校後の状況を調査した。

○出土文化財管理センター

平成30年に方保田東原遺跡出土品952点が国重要文化財に指定されたことを受け、防犯・防火機能を高め、安定した温湿度管理で収蔵するために特別収蔵庫が設置されている。

【陳情】

○地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書：採択

市政のここが聴きたい!



こちらのQRコードからご覧いただけます。

インターネット録画配信をご覧いただけます。

山鹿市ホームページ → 市議会一覧 → 定例会の様子

の順にクリックしてください。

新型コロナウイルス感染症対策にかかる補正予算の考え方、財政調整基金の活用

質疑 ①新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算の考え方は
②財政調整基金の活用は

答弁 ①②市長

- ①医療・福祉、教育・子育て、経済のあらゆる分野において大きな打撃を受けており、「感染拡大の防止」と「社会経済活動に係る緊急支援」を基本として、総力を挙げて対策を実行する。
- ②戦後最大とも言うべきこの未曾有の危機を克服するため、躊躇なく活用する。
今後、感染対策に万全の態勢を整えるとともに、戦略性をもって更なる経済支援策を展開する。

財政調整基金の活用及び今後の財政運営

質問 ①財政調整基金の推移及び取崩実績は
②今後の財政運営の展望は

答弁 ①総務部長 ②市長

- ①合併初年度は約46億円を確保していたが、三位一体の改革やリーマンショックによる財源不足を補うため、平成20年度までに約35億円の残高となったが、行財政改革に取り組み、令和元年度末で約66億7千万円を確保した。

とみた ひろみ
富田 弘海 議員



- ②普通交付税の合併算定特例措置が終了し、人口減少による市税等の減少、少子高齢化による社会保障費の増加、公共インフラの老朽化対策、新たな行政課題や今般の新型コロナウイルス感染症の対応により、今まで以上に厳しい財政運営を強いられる。



新型コロナウイルス感染防止対策を講じた議場（傍聴席）



いもう
芋生 よしや 議員

新型コロナウイルス感染症緊急対策・福祉施設緊急対策事業

質疑 休校対応してきた学童クラブは対象に含まれるか

答弁 福祉部長

学童クラブも含む。支援金は、職員の不安軽減や福利厚生に使うよう各種事業所をお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症対策

質問 ①支援対象外の事業所に対する支援の見通しは
②農業者への支援はどうするのか

答弁 経済部長

①事業継続の支援及び市内経済の回復に向けて、事業者の景気浮揚への期待を喚起する取り組みを進める。
②農業経営体緊急支援事業を開始した。

質問 ①定額給付金の支給状況、持続化給付金などの手続き支援、総合相談窓口は
②ジェンダー視点での対応及び医療体制は



よこた けいすけ
横手 啓介 議員

新型コロナウイルス感染症緊急対策

質疑 観光産業事業継続応援金については、団体や事業者と協議したとあったが、いつ誰と協議を行ったのか

答弁 経済部長

観光協会を通じて、4月に宿泊業者及び運輸業者より、2月から大型連休明けまでの影響（見込み）を聞き取った。4月27日には、観光協会や飲食店組合、食堂組合から要望があったほか、5月8日には、商工会議所及び商工会との情報交換を行い、状況把握に努めた。

質疑 支援額の区分に個人と法人を設けたのは

答弁 経済部長

本応援金は、国や県が支援対象としている売上の下限となる減少率30%より、さらに10%緩和した20%以上を支援対象にするため、国の給付金や熊本県の支援金の支給区分である個人と法人に分けることで統一性を持たせることにしたため。

答弁 福祉部長

①6月9日振込予定までで定額給付金89%支給見込み。温泉プラザに「持続化給付金申請サポート会場」が開設される。支援内容ごとに担当課が対応。定額給付金は専用窓口がある。全ての職員が把握し、速やかに必要な相談窓口につなぐ。
②ジェンダー視点は重要で、盛り込み強化も図る。鹿本医師会、山鹿保健所、市民医療センターと連携協力し、病床確保、検査・相談体制に取り組む。

質問 ①子どもの権利の視点で、少人数の学級対応は
②再び休校になった場合、子どもの居場所確保は

答弁 首席教育審議員

①国の対策を活かし少人数での学習が可能になるよう努める。
②分散登校で登校日を、運動場開放等で遊び場を確保し、権利の侵害を最小限に抑えられるよう努める。

質問 国民健康保険税は負担が重いと認識しているか 均等割減免を行うつもりはないか

答弁 市長

協会けんぽに比べ負担が重く感じる方がいると認識している。国保制度全体で議論すべき。

※上記以外に、支援事業の申請手続き簡素化。残り33%の事業所への支援について。プレミアム商品券購入時の配慮などについて質疑・質問した。

質疑 小売業について、土産物等となっているが、その範囲の考え方は

答弁 経済部長

小売業は、製造販売やネット販売等の形態もある。本応援金についても、観光客向けと一般市民向けの販売比率や観光関連施設との取引の比率などを聞きながら判断する。

新型コロナウイルス感染症対策(税金)について

質問 市・県の納税通知書と国の特別定額給付金の申込用紙が同時に届いた。市民に寄り添う地方自治体としていかがなものか

答弁 市民部長

送付時期が大型連休と重なったため、同時期に届いたものと思われる。

質問 市税等の猶予・減免等はどうなっているか

答弁 市民部長

収入が前年の20%以上減少で無担保かつ延滞金なしで1年間徴収猶予する。さらに30%以上の減少であれば令和3年度課税分の償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税及び都市計画税の課税標準額を1/2またはゼロとする。

質問 今後はどのような周知を行うか

答弁 市民部長

国の運用が決まり次第、速やかに市のホームページや広報やまがを活用し周知に努める。

新型コロナウイルス感染症対策

- 質問** ①避難所の三密をどう防ぐか 防災士の活用は
②小中学生への学習支援は
③プレミアム商品券の発行を求める

答弁 ①総務部長 ②首席教育審議員 ③経済部長

- ①6か所の拠点避難所の別室も利用し、十分なスペースを確保する。体調不良者には個室等を用意する。「自助・共助・公助」を意識した防災及び感染症対策の取り組みをお願いしたい。58名の防災士には、リスク回避を前提に協力願いたい。
- ②今後のオンライン授業も視野に入れ、来年度はタブレットを一人一台導入する計画である。運動会や修学旅行等は2学期以降に延期して行う予定。これまで以上に児童生徒一人一人の心と体の健康を十分把握し徐々に学校生活のペースに戻れるよう各学校に指導していく。
- ③域内の消費者マインドを喚起する手段として検討に入っている。早期の発行に取り組む。



新型コロナウイルス関連(新しい生活様式の取り組み)

質問 新しい生活様式について市民及び事業者への周知は

答弁 福祉部長

市民の皆様には、山鹿市のホームページに掲載し周知しており、別途、市広報やチラシの配布等の周知を検討していきたい。

また、事業者の皆様には、業種別に熊本県が作成した「感染防止対策チェックリスト」を活用しての感染予防対策を行っており、熊本県と連携してより一層の周知に努める。



3小学校(八幡小・平小城小・三岳小)の統合

質問 3小学校(八幡小・平小城小・三岳小)統合の場合、順調に事業が進んだとしても開校は令和8年度になる見込み。複式学級の解消は急務であり、選択肢として(平小城小・三岳小)を山鹿小学校へ編入できないものか その場合の統合の時期は

答弁 教育部長

仮に、平小城小学校・三岳小学校を山鹿小学校に編入した場合、標準的なスケジュールとしては、令和5年の統合が見込まれるが、関係者のご理解と各種課題

はっとり かよ
服部 香代 議員



学校給食運営等について

- 質問** ①給食でアレルギー対応食の対象児童生徒は何人か また対応は
②老朽化した給食施設整備と衛生管理基準を満たすために、またアレルギー室も完備できる新たな給食センターの整備計画はあるか
③福祉や地域支援といった複合的で行政サービスもできる施設として整備する考えがあるか

答弁 教育部長

- ①小中学生64名在籍。除去食や代替食で対応している。各学校の調理場及び給食センターそれぞれで調理している。
- ②「学校給食施設の再編整備に係る基本構想・基本計画」に着手しており、センター方式及び親子方式(鹿北小中学校)による整備の方向性で進めたい。
- ③施設機能の複合化による掛け算の効果も念頭に置き策定していく。

きたはら しょうぞう
北原 昭三 議員



の早期解決を図ることができれば、令和4年の統合も可能になると考えられる。複式学級の早期解消に向けて最善を尽くしたい。

鶴城中学校の跡地活用

質問 電気は止められていると聞いたがどのようになっているか 閉校から1年が過ぎた。今後はどのような取り扱いとなるか

答弁 教育部長

施設全体の電気使用は従来どおり可能な状態にある。今後については、当面の間、山鹿中学校での活用状況を見ながら、行政施設としての活用を検討し、行政活用が見込まれない場合は、地域での有効な利活用を校区の皆様と語り、地域での活用もないということになれば、民間企業等への活用を検討する。

※上記以外に、市営住宅の管理(連帯保証人制度の見直し・使用料滞納額の状況)について質問した。



せいだ しょういち
勢田 昭一 議員

「つなぐ視点」での公共施設の計画的な管理と維持管理適正化

質問 平成30年12月以降の進捗状況と具体的な取り組みは

答弁 総務部長

令和元年度に、すべての施設を対象に、重要な評価ポイントである建物の劣化状況については、屋根、外壁、内部仕上げ及び電気・機械設備に至るまで目視・打診による損傷具合の確認を終えている。

現在、この劣化度診断に加えて、使用目的、利用対象、ニーズ、類似施設の存在、稼働率などから、施設の有効度を判定し、今後の適切な施設運営のため、施設ごとの存続、移譲、統廃合など、将来の方向性を定めた実施計画を令和3年2月を目途に計画完了とする。



グリーンパルス(菊鹿町)



せりかわ まさみ
芹川 正美 議員

農林業振興策

質問 ①米づくり対策での付加価値化や販売展開は
②県やJAの病害虫対策は
③米づくりとスマート農業の関わりは

答弁 経済部長

- ①昨年、食味ランキングで山鹿産の「森のくまさん」が特Aを獲得。今後、市場として魅力ある宮古島の市場調査等を行い、流通体制の確立に向け取組む。
- ②県は情報発信、JAは広報車で注意喚起。県とJAは指導会を実施。今後、周知手段等の検討をお願いする。
- ③ドローンでの農薬散布など幅広く応用が可能だが、導入費用等課題もあり、国等の動向を注視し推進する。

畜産伝染病の防疫対策

質問 ①畜産防疫体制は
②取り組み方法は
③今後の対応は

「まもる視点」での空き家対策

質問 平成20・25・30年の空き家戸数と空き家率及び入居者数は

答弁 市民部長

平成28年本市独自の目視による調査結果は、空き家数1,012戸。

本市の空き家バンクへの登録件数は、制度の立ち上げから現在までに82軒。うち46軒は賃貸若しくは売買が成立し、入居者数45世帯121人。

	H20年	H25年	H30年
空き家戸数(戸)	3,070	3,770	4,010
空き家率(%)	14.15	16.33	17.19

(山鹿市空家等対策計画「総務省統計局調査データ」より抜粋)

※上記以外に、「創り出す視点」で、学校給食費の公会計化と給食センターの対応について質問した。

答弁 経済部長

- ①「山鹿市家畜伝染病防疫対策本部等設置要綱」で、発生状況に応じ段階的な防疫態勢をとる。発生時には、市は県が主導のもと後方支援を行う。
- ②毎年5月に幹事会を開催し防疫演習等に参加。関係機関では農場消毒やワクチン接種等が行われている。
- ③畜産農家への啓発や、関係機関と連携し防疫体制維持に努める。

農業用特殊免許等について

質問 ①トラクター等の公道走行規制緩和及び周知は
②小型特殊自動車等の登録状況及び周知は

答弁 経済部長

- ①道路運送車両法改正で、装着可能な作業機械をつけて公道走行が可能となったが、該当免許がない場合「無免許運転」となる可能性もあり、周知や注意喚起に努める。
- ②登録は、農耕用2,585台、その他121台。税務課において毎年チラシを作成し、市民へ周知。

スクールバス運行管理業務委託の入札方法

質問 指名型プロポーザル方式を導入後、2回目の今回は13者を指名、発注案件6件中4件が単独参加、残る2件も各々が参加2者と辞退者が続出。審査結果は6件全て同一事業者が受注。プロポーザル方式の弊害と言われている落札者の固定化、高値受注が顕著に表れた結果を見て、指名事業者の参加意欲や受注機会確保のためにもプロポーザル方式をやめて指名競争入札に変更すべき

答弁 教育部長

プロポーザル方式は、運行管理に対する企業の姿勢や体制、対応等について評価でき、子ども達の安全を確保する手段として有効であり、今後も実施したいと考えているが、1者の契約は継続的に運行する上で危機管理上の問題があり、事業者選定方法は見直しの余地があると判断している。

貸切バス利用の年間契約締結の運賃算出について

質問 国が示す運賃算出根拠の考え方は、確かに複数示されてはいるが、公金で委託契約する地方自治体は、示された中で1番安価な方式を選択し、予定価格が高くなる現在採用の積算基準を見直すべき

新学習指導要領におけるプログラミング教育の対応

質問 ①方針と環境整備は
②教師のICTスキル向上と人員配置等は

答弁 首席教育審議員

- ①小中学校のタブレット端末は、今年度は3クラスに1クラス分と教師1人1台分の約1600台を、来年度までには児童生徒1人1台分の約2400台を導入。LTEモデルを採用するため運動場や校外活動でも利用でき、また新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休業を行う場合、インターネットに接続できない家庭にタブレットを貸し出し、健康観察や宿題の提示及び提出、オンライン授業ができるように準備を進める。
- ②ICT支援員を当初の3名から4名に増員し各学校に派遣。教師の授業・研修支援、メンテナンス、機器のトラブル対応などを行う。また、情報教育担当者を対象にプログラミング教育の研修を計画、全小中学校でICT支援員による研修を行う予定。

やまがメイト・SNSアカウントの活用と利用者拡大

質問 ①活用推進は
②利用者拡大に向けた施策は
③やまがメイトによる音声・文字情報の同時配信は
④市長からの情報発信は

うどう たつき
有働 辰喜 議員



答弁 教育部長

運行管理業務は、これまで児童・生徒の安全と安心、学校との連絡体制を密にすることで適切に運行が行われており、現在のところ積算基準を見直す考えはない。

米野岳中学校区通学路の防犯灯設置

質問 通学路の防犯灯設置が十分でなく、生徒が事件、事故等に巻き込まれるおそれがある。早急に調査を行い、必要な場所に防犯灯を設置してもらえるか

答弁 教育部長

学校を通じて危険箇所の改善要望を受け、地域や関係団体と協力して調査・確認を行い、通学時の安全性がより高まるよう努める。

たてやま だいじろう
立山 大二郎 議員



答弁 総務部長

- ①やまがメイトやSNSなどの特性を十分に活かし切れていない状況を踏まえ、統一的な運用方針を定め、分かりやすい情報発信に努める。
- ②やまがメイトは登録9,425件と順調に推移。鹿北・菊鹿・鹿央の3地域の登録率は人口比約50%となっているが、山鹿・鹿本地域では約7%と低迷。またSNSのフォロワー数は、ツイッター369件、フェイスブック1,583件と低迷しており利用者拡大に努める(本年5月末の登録件数)。
- ③音声と併せて文字情報による配信を要望に沿って対応する。
- ④今後、特に市民に関心を寄せていただきたい場合(例：新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受けた外出自粛の依頼など)には、必要に応じた情報発信手段により、市長からの呼びかけ、メッセージ、コメントなどを掲載し、市民の皆様への情報発信に努める。



「やまがメイト」の登録はこちら

令和2年(第3回)6月定例会審議結果及び賛否一覧

○は賛成 ●は反対 (議長は採決には加わりません)

議案等番号	議員名 (議席順)	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	9	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			立山大二朗	小川 榮二	芋生よしや	勢田 昭一	有働 辰喜	服部 香代	富田 弘海	富丸洋一郎	北原 昭三	芹川 正美	藤原 豊	平井 邦廣	吉本 政幸	池田 誠一	堀 茂幸	永田 紘二	横手 啓介	寺崎 勇児
議案第38号	令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第2号)	可決	全会一致																	
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(山鹿市税条例等の一部を改正する条例)	承認	全会一致																	
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認	全会一致																	
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(山鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて(山鹿市税条例の一部を改正する条例)	承認	全会一致																	
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認	全会一致																	
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第1号))	承認	全会一致																	
議案第45号	山鹿市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																	
議案第46号	山鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																	
議案第47号	山鹿市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																	
議案第48号	山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																	
議案第49号	山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	全会一致																	
議案第51号	令和2年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致																	
議案第52号	令和2年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致																	
議案第53号	財産の譲渡について	可決	全会一致																	
議案第54号	固定資産評価員の選任について	同意	全会一致																	
議案第55号	稲田財産区管理委員の選任について	同意	全会一致																	
議案第56号	人権擁護委員の推薦について	同意	全会一致																	
議案第57号	人権擁護委員の推薦について	同意	全会一致																	
議案第58号	人権擁護委員の推薦について	同意	全会一致																	
議案第59号	令和2年度山鹿市一般会計補正予算(第3号)	可決	全会一致																	
議案第60号	令和2年度山鹿市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	全会一致																	
議案第61号	工事請負契約の締結について	可決	全会一致																	
陳情第11号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	採択	全会一致																	
陳情第12号	高すぎる「国保税」の引き下げを求める陳情書	不採択	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

反対討論・賛成討論

議案第41号

議席番号3番 芋生よしや

平成5年度は50万円だった限度額が、99万円と2倍になる。限度額を引き上げて中間層の負担増を抑制するという方式は、限界である。国の国庫負担率を大幅に引き上げ、国民の負担を軽減することを求め反対する。

議案第49号

家庭的保育事業の連携施設の確保を、市長の裁量で決められるようにすることは、保育環境を狭めてしまうことになる。乳幼児の保育環境はとりわけ重要であり、全ての児童は等しく保育を受けるとしてきた公的保育制度の根幹を壊し、保育に格差をもたらすものであり、反対する。

陳情第12号

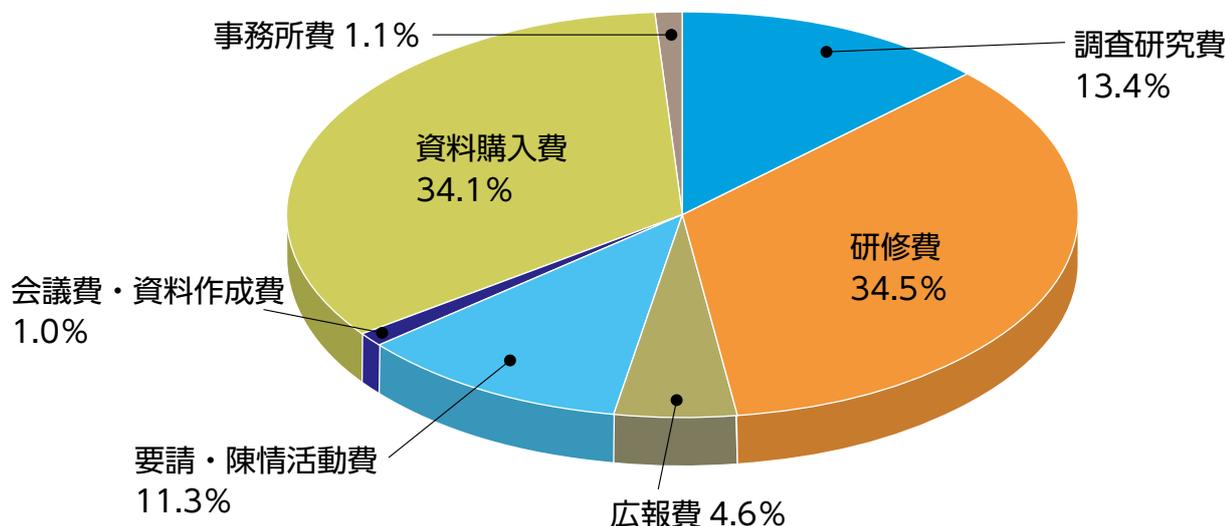
市民1264名が、引き下げてほしいと陳情している国民健康保険料は、構造的な問題で、中小企業の協働けんぽ、大企業の組合けんぽに比べ、所得が一番低い世帯が、一番大きな負担の保険料となっていて、改善すべき。住民の負担軽減に取り組むのは、自治体の役割である。市の国保滞納世帯は15%。一旦10割負担の資格証明書交付は93世帯。短期証発行世帯も673世帯で、受診を控える方もいる。新型コロナウイルス感染症防止対策には、早めの受診で健康を維持しておくことが有効とされている。今後市民生活は厳しくなることも予測され、国民健康保険税引き下げは、市民への大きな支援になると考え賛成する。

令和元年度政務活動費概要報告

山鹿市議会の政務活動費は、「山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その活動に資するために必要な経費の一部として、市から公費として交付されています。市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる議員活動や住民福祉の増進を図るために必要な議員活動にかかる経費に使うことができます（個人のプライベートな活動・政党活動・選挙活動・後援会活動の経費は対象外）。

議員一人に対し月額2万円（年額24万円）が、毎年度4月に当該年度分として交付され、収支報告は、翌年度の4月末までに領収書その他支出を証する書面（1円以上すべての領収書等）を所定の収支報告書に添えて議長へ提出しなければなりません。交付総額から残金がある場合は市へ返還となります（収支報告書の保存は5年間）。

令和元年度政務活動費使途毎内訳



交付額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	使用額	交付確定額	返還額
4,800,000	589,654	1,512,045	200,373	0	494,490	4,200	38,372	1,491,679	0	47,477	4,378,290	4,118,681	681,319
100%	13.4%	34.5%	4.6%	0.0%	11.3%	0.1%	0.9%	34.1%	0.0%	1.1%		85.8%	

項目	使途内容
調査研究費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	議員が研修会を開催するために必要な経費／団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	議員が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	議員が要請及び陳情活動を行うために必要な経費
会議費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

令和元年度 政務活動費 議員別収支報告

No	氏名	使 途 基 準 (項 目)										合 計	交 付 確 定 額	返 還 額
		調 査 研 究 費	研 修 費	広 報 費	広 聴 費	要 請・陳 情 活 動 費	会 議 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費	人 件 費	事 務 所 費			
1	立山大二郎	56,664	94,799	0	0	70,475	210	12,150	75,241	0	0	309,539	240,000	0
2	小川 榮二	0	156,354	0	0	0	210	0	48,276	0	0	204,840	204,840	35,160
3	芋生よしや	0	160,280	0	0	0	210	0	157,512	0	0	318,002	240,000	0
4	勢田 昭一	0	99,299	131,200	0	0	210	3,235	70,274	0	0	304,218	240,000	0
5	有働 辰喜	0	160,539	0	0	0	210	0	79,752	0	0	240,501	240,000	0
6	服部 香代	135,100	96,910	0	0	0	210	0	21,230	0	0	253,450	240,000	0
7	富田 弘海	0	117,211	0	0	0	210	0	71,232	0	0	188,653	188,653	51,347
8	永田 健	0	75,450	0	0	0	210	0	47,116	0	47,477	170,253	170,253	69,747
9	富丸洋一郎	0	118,452	0	0	0	210	1,065	57,376	0	0	177,103	177,103	62,897
10	藤本 峰秀	56,664	0	0	0	0	210	0	45,183	0	0	102,057	102,057	137,943
11	北原 昭三	0	81,595	69,173	0	0	210	17,102	86,300	0	0	254,380	240,000	0
12	芹川 正美	56,984	20,040	0	0	70,796	210	0	109,392	0	0	257,422	240,000	0
13	藤原 豊	0	50,100	0	0	0	210	0	78,592	0	0	128,902	128,902	111,098
14	平井 邦廣	57,024	42,200	0	0	70,836	210	1,605	49,188	0	0	221,063	221,063	18,937
15	吉本 政幸	56,906	0	0	0	70,717	210	0	65,308	0	0	193,141	193,141	46,859
16	池田 誠一	56,820	0	0	0	70,556	210	1,065	104,548	0	0	233,199	233,199	6,801
17	堀 茂幸	56,826	0	0	0	70,635	210	0	92,345	0	0	220,016	220,016	19,984
18	永田 紘二	0	183,159	0	0	0	210	0	56,676	0	0	240,045	240,000	0
19	横手 啓介	56,666	0	0	0	70,475	210	1,085	113,616	0	0	242,052	240,000	0
20	寺崎 勇児	0	55,657	0	0	0	210	1,065	62,522	0	0	119,454	119,454	120,546
計		589,654	1,512,045	200,373	0	494,490	4,200	38,372	1,491,679	0	47,477	4,378,290	4,118,681	681,319
構成比 (%)		13.4%	34.5%	4.6%	0.0%	11.3%	0.1%	0.9%	34.1%	0.0%	1.1%		85.8%	

ころう君と学ぶ！ 「議会用語の基礎知識」

「政務活動費」ってなんだコロ～？

ころう君：「政務活動費」って、どんな活動にも使えるコロか～？
いくらもらってるんだコロ～？

チヨマツ：議員が調査研究やその他の活動のために使う経費の一部として交付されているお金のことだよ。
山鹿市では、議員一人当たり月額2万円（年24万円）交付されているんだよ。

八千代座公演で、
主演になることが
夢なんだ～



チヨマツ

ころう君：おにぎりを買ってもいいコロか～？

チヨマツ：市政に反映するための大事な経費なんだから、きちんと決まりがあるのでダメだよ！

ころう君：どんな決まりコロ～？

チヨマツ：「山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例」のほかに規則や申し合わせ事項があって、それを守って使うことができるんだよ！

ころう君：チヨマツ、教えてくれてありがとう！



ころう君

朝ごはんの
「おにぎり」が、
ぼくの元気の
源だよ！！
みなもと

議会の主な動き

4月

- 1日(水) 教職員辞令交付式
- 3日(金) 熊本県市議会事務局局長会
- 7日(火) 全員協議会
広報広聴委員会
- 9日(木) 熊本県市議会議長会
- 10日(金) 宇野親治公墓前祭
- 20日(月) 広報広聴委員会
- 23日(木) 九州市議会議長会定期総会※
- 28日(火) 広報広聴委員会

5月

- 11日(月) 広報広聴委員会
- 12日(火) 全国自治体病院経営都市議会協議会理事会
定期総会※
- 25日(月) 6月定例会開会
全員協議会
広報広聴委員会
- 26日(火) 全国温泉所在都市議会議長協議会定期総会※
- 27日(水) 全国市議会議長会定期総会※
- 28日(木) 市議会議員共済会理事会及び代議員会※

6月

- 1日(月) 道路3期成会合同総会※
- 3日(水) 質疑・一般質問
- 4日(木) 質疑・一般質問・委員会付託
広報広聴委員会
- 5日(金) 建設経済常任委員会
- 8日(月) 市民福祉常任委員会
- 9日(火) 総務文教常任委員会
- 11日(木) 議会運営委員会
- 12日(金) 6月定例会閉会
全員協議会
広報広聴委員会
- 24日(水) 広報広聴委員会
山鹿市議会スポーツ振興議員連盟総会

※印は、書面会議にて開催

山鹿市議会では、令和2年度の議会報告会を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としました。ご理解のほど、よろしくお願いたします。また、今後の議会報告会のあり方について、市民の皆様からのご意見をお聞かせください。(詳しくは、山鹿市議会のホームページをご覧ください。)

広報広聴委員

芋生 よしや

みなさんの声を聞き、行政に届けて、一歩一歩、解決の道筋が見えてくるように、「コロナ禍後には、乗り越えられたことを笑って報告しあえるようにこれから、しっかりと力を合わせていきたいと思っています。

今回の市議会だよりも、情報をお伝えする一手段としていただけたいとの思いで、編集いたしました。

全国市議会議長会表彰受賞

「第96回全国市議会議長会定期総会」において、市議会議員として長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、3人の議員が表彰を受けました。



横手啓介議員(25年以上)



藤原 豊議員(15年以上)



芹川正美議員(15年以上)



北原昭三議員(15年以上)
※本人希望により受賞辞退

人事案件

〈固定資産評価員〉

市長から提出された「固定資産評価員の選任」については、次のとおり同意しました。

山鹿市杉 小山 天氏(新任)

〈稲田財産区管理委員〉

市長から提出された「稲田財産区管理委員の選任」については、次のとおり同意しました。

山鹿市鹿本町下高橋 前田 益男氏(新任)

〈人権擁護委員〉

市長から提出されました「人権擁護委員の推薦」については、次のとおり同意しました。

山鹿市西牧 池尻 和則氏(再任)

山鹿市鹿本町来民 安谷美智子氏(再任)

山鹿市菊鹿町相良 飯川 貞子氏(新任)

編集後記

田んぼに水が入り、田植えが始まりました。世界中で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が取られる中、人の動きは制限されていますが、自然は新緑とともに、夏へと向かっています。

新型コロナウイルスは、山鹿市でも人通りを奪ってしまい、子どもたちも、高齢者も、観光も、事業も、農業もことごとく影響を受けています。そんな中、市民のみなさんはあちこちで声を上げ、行動を起こし、立ち向かい始めました。

未曾有の大災害と認識される中での、市民のみなさんと行政をつなぐ、議会の在り方が、今こそ問われます。